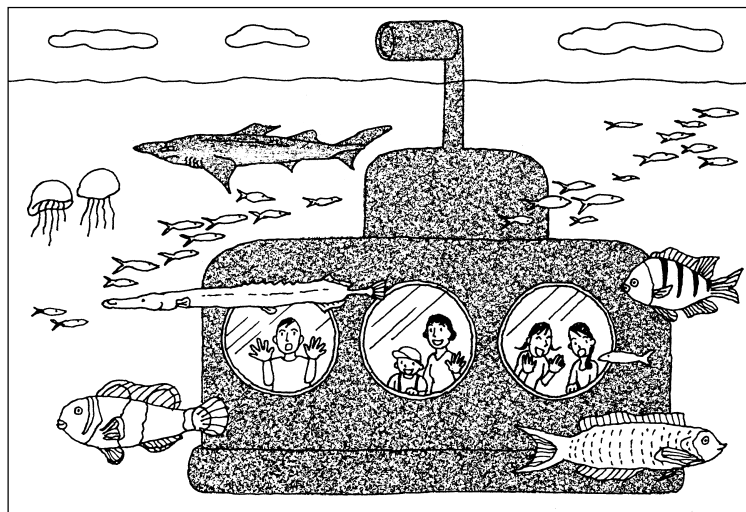


じょうたいけい  
V: 常体形

基 本

例 文

- ① 船ふねの中なかから、魚さかなが泳およいでいるのが見みえます。
- ② 田中たなかさんが、お風呂ふろで歌うたっているのが聞きこえます。
- ③ コンピュータで自じ分のぶん将来しょうらいを占うらなうことができるののを知しっていますか。
- ④ 朝あさからずつと、手紙てがみが来くるのを待まっています。
- ⑤ 旅行りょこうの計けい画かくを立たてるのは楽たのしいです。
- ⑥ A: 料理りょうりは得とく意いですか。  
B: いいえ、あまり得とく意いではありません。でも、食たべるのは好すきです。
- ⑦ わたしが将来しょうらいなりたいのは、弁べん護ご士しです。
- ⑧ 毎まい月つきおこづかいを貯ちよ金きんしているのは、新あたらしいスケートボードがをかいたいからです。



例文①

- A. 「の」はVを名詞化する。(例文①～⑧)  
 B. 「Vの」は、名詞と同じように文の構成要素となる。(例文①～⑧)  
 C. 「VのはXです」で、Xを強調して言いたいときに使うことがある。(例文⑦⑧)

先生へ

Sの名詞化には、「Vの」と「Vこと」がある。相互に置き換えることができるものも多いが、そうでないものもある。置き換えられないものは以下の通りである。

S+の	S+こと	後ろにくる動詞
	×	知覚を表す動詞：見える、聞こえる、におう、感じる、聞く、見る など
	×	名詞節の主格への働きかけを表す動詞：手伝う、じゃまする、待つ など
	×	と 止める、やめる など
	×	強調構文
×		話す、伝える、決める、考える、思う、約束する、祈る など 例 試験に受かったことを先生に伝えました。
×		だ、です、である 例 わたしの趣味は、星を見ることです。

【関連項目】

活-05 常体形  
 文-25 Vこと

【「れんしゅう編」の練習】

17-5 何になろうとっていますか  
 17-7 将来の夢